

ブロック研修会2023 in 奈良

2023年10月28日(土)・10月29日(日)

(前日オプショナル)

奈良ならではの場所で皆様と一緒に楽しく学ぶ2日間！
皆様のご参加をお待ちしております。



<10月28日(土)>

13時00分～ オプショナル

- ①東大寺大仏殿 登壇参拝&赤膚焼絵付け
- ②東大寺大仏殿 登壇参拝&指図堂での写経
- ③西大寺 大茶盛(拝観と大茶盛)
&平城宮跡歴史公園散策(ガイド付き)

18時00分～ 懇親・交流会

*詳細につきましては別紙参照下さい。

<10月29日(日)> 研修会 東大寺本坊・金鐘ホールにて

9時30分～ 受付・呈茶・昼食(お弁当)

(茶席時間により別途ご連絡いたします。)

12時30分～ 式典(総本部報告・全国委員メッセージ)

14時00分～ 講演『修二会の清浄をたもつ』

講師 東大寺長老 東大寺二月堂院主
筒井 寛昭先生(奈良支部支部長)

15時45分～ 閉会式



東大寺長老 東大寺二月堂院主 筒井 寛昭先生(奈良支部支部長)

東大寺第221世別当(住職)。1946年奈良県生まれ。1955年東大寺に入寺し、68年甲南大学文学部社会学科卒業。2007年東大寺執事長・華嚴宗宗務長就任後、2013年5月より現職。就任を披露する晋山式には多数の僧や関係者が参列し、曾祖父、祖父、父と4代続けての別当就任でも話題になった。「仏の教えを説く時も、気さくに、優しく伝えたい」という思いから「心の持ち方」や「ものの見方」など独自の視点を交え、華嚴経の教えや大仏にまつわる逸話を説く講和会も行っている。



東大寺とは

奈良時代に聖武天皇が仏教の教えを中心にし、国を守るために建てたお寺です。国民一人一人が思いやりの心でつながるよう、その上で東アジア地域において日本の国造りを考えました。そのために建築・河川の整備・福祉・医療など人々が安心して暮らせるような政治を行いました。「奈良の大仏さま」が有名で、大仏さまを拝むために、昔も今も多くの人々が訪れる日本を代表するお寺のひとつです。



お水取り(修二会しゅにえ)とは



毎年3月1日～15日に行われる行事です。奈良時代に始まってから現在まで一度も途切れずに続けられてきた法要です。

選ばれた11人のお坊さんが、私達に代わり、私達の犯した罪を許してもらえるよう、また、世界の平和や私達が幸せになるよう観音さまにひたすら祈ります。この法要の中で、井戸からお水を取る儀式があることから「お水取り」、修行に向かうお坊さんの道明かりとして燃えさかるたいまつを使うことから「おたいまつ」などと呼ばれるようになりました。



参加費

登録費(呈茶・昼食・式典・講演含む)	4,000円
オプショナル	別紙参照
懇親・交流会	5,000円